

基礎期

直前期

タイムスケジュール

2012年 **10** 月～

2013年 **2** 月～ 2013年 **4** 月

週あたりの講義回数

週1～3回

週1～2回程度

講義内容



入門講義・基本講義

【全32回】

鑑定理論……20回

〔入門講義2回・基本講義18回〕

行政法規……12回（基本講義12回）

短答対策



短答式 計算対策講義

【全1回】

鑑定理論……1回



短答式 基礎答練

【全4回】

鑑定理論……2回

行政法規……2回



法改正点 講義

【全1回】

行政法規……1回



短答式 直前答練

【全8回】

鑑定理論……4回

行政法規……4回



短答式 全日本答練

【全1回】

短答式 本試験

...

短答式本試験後すぐに
学習スタートできます！

2013年5月の短答式本試験後は2014年合格目標 TAC 不動産鑑定士講座『論文本科生』の受講をご検討ください。詳細については、12月完成予定の2014年合格目標 TAC 不動産鑑定士講座パンフレットをご確認ください。